

令和4年6月14日  
消費・安全局

## イタリアの家畜豚におけるアフリカ豚熱（ASF）発生について

- 2022年6月10日（現地時間）、イタリア保健省より、ラツィオ州ローマ県において家畜豚におけるアフリカ豚熱（ASF）が発生した旨がOIE（国際獣疫事務局）に通報された。
- 通報内容の概要は次のとおり。

2022年6月9日、ラツィオ州ローマ県の9頭の豚を飼養している小規模商用農場で2頭の豚が死亡し、本発生はラツィオ州およびトスカーナ州の獣医予防医学研究所（Istituto Zooprofilattico: IZS）においてASFと確認された。発生場所は5月5日にローマ県で最初のASFイノシシが発見された地点の近くであった。野生動物との接触が発生原因と考えられる。
- 我が国は、2022年1月の野生イノシシにおける発生を受けてイタリアからの豚肉等の輸入を一時停止している。そのため、今回の発生を受けて新たな措置を講じることはないが、引き続き情報収集を継続する。

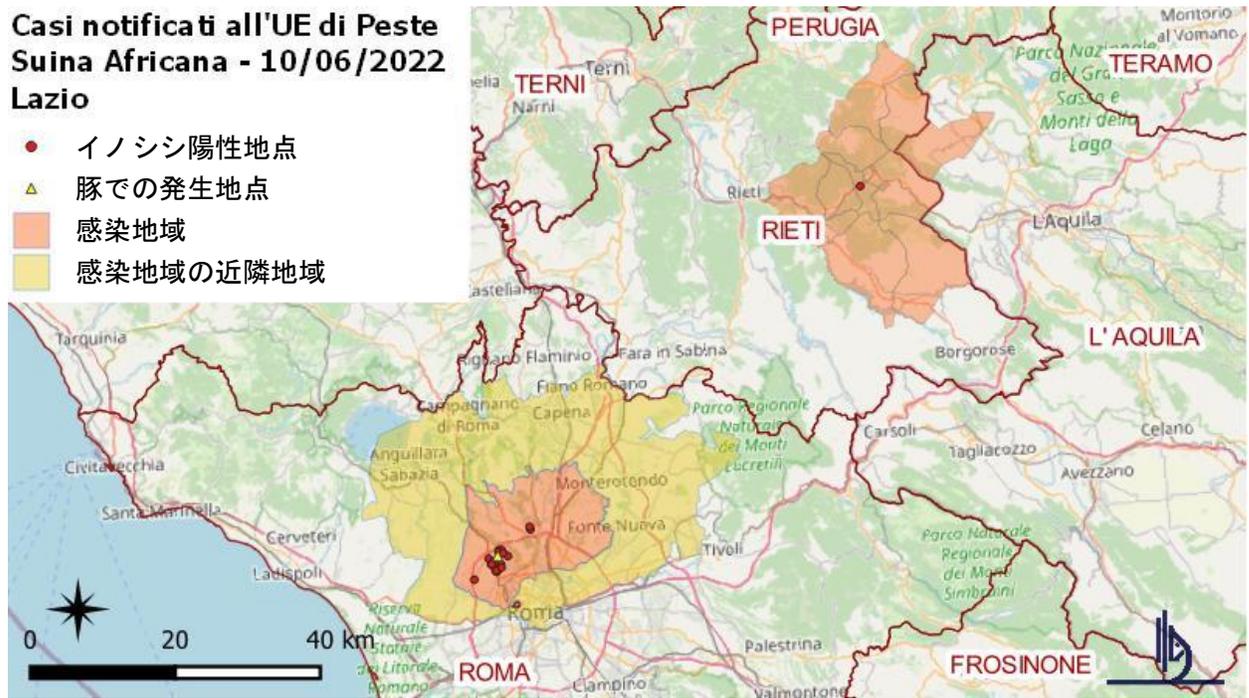
（参考）OIE 通報リンク

<https://wahis.woah.org/#/report-info?reportId=55484>

● 発生場所の地図

**Casi notificati all'UE di Peste Suina Africana - 10/06/2022**  
**Lazio**

- イノシシ陽性地点
- ▲ 豚での発生地点
- 感染地域
- 感染地域の近隣地域



地図出典：獣医予防医学研究所（IZS）ウェブサイト

<https://www.izsum.it/IZSUM/Common/pages02/wfDettListaDoppia.aspx?EDIT=False&ID=24800&IDMAP=48>